

**平成29年3月期第3四半期  
決算説明資料**

**名古屋鉄道株式会社**

2017年2月7日

# 連結損益計算書

( ) は増減率

(単位：百万円、%)

	当第3四半期	前第3四半期	増減	(対前年同期)
営業収益	441,628	444,781	△ 3,153 (△0.7)	流通 △3,338 運送 △1,895 不動産 +966 交通 +439
営業費用	404,855	408,866	△ 4,010	燃料費 △2,557
営業利益	36,773	35,915	857 (2.4)	不動産 +952 その他 +504 レジャー・サービス △587
経常利益	38,231	36,024	2,207 (6.1)	営業外収益 +262 営業外費用 △1,087
特別利益	1,714	2,748	△ 1,034	固定資産売却益 △724
特別損失	2,346	5,677	△ 3,331	減損損失 △2,851
親会社株主に帰属する 四半期純利益	22,698	19,205	3,492 (18.2)	

営業収益 : 流通事業における百貨店業での減収や、運送事業における海運事業の減収などにより減収。

営業利益 : 減収となったものの、燃料費の減少などにより増益。

経常利益 : 営業増益に加え、受取配当金の増加や、支払利息の減少などにより増益。

親会社株主に帰属する

四半期純利益 : 経常増益に加え、特別損益の改善により増益。

《連結子会社数》 : 124社 (減少 1社) 名鉄タクシーホールディングス (被合併) ※

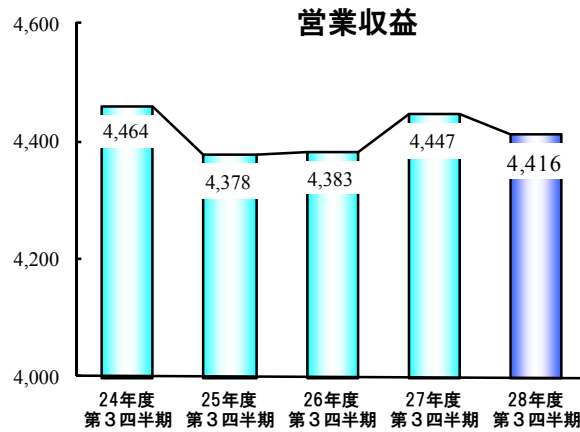
《持分法適用会社数》 : 15社 (増減なし)

※28年4月に名鉄交通が(旧)名鉄タクシーホールディングスを吸収合併した後、  
名鉄交通の商号を名鉄タクシーホールディングスへ変更

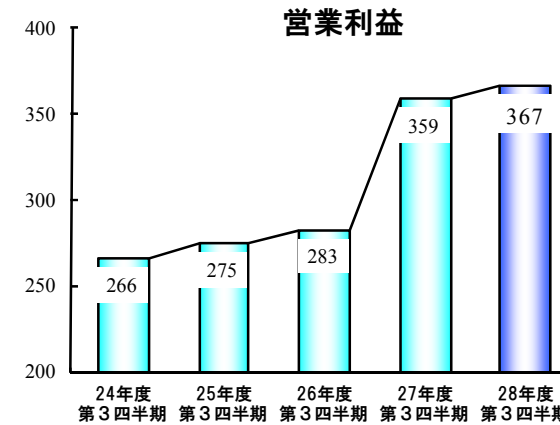


# 連結業績の推移

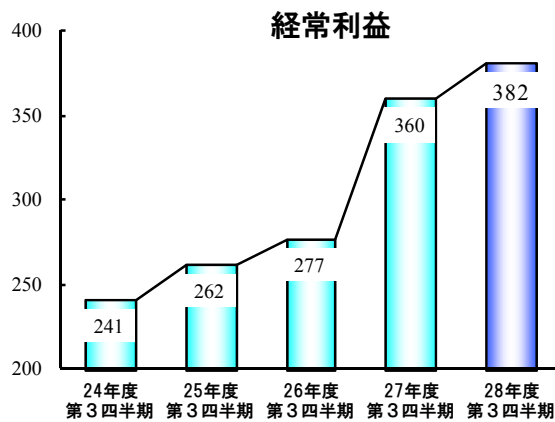
(単位:億円)



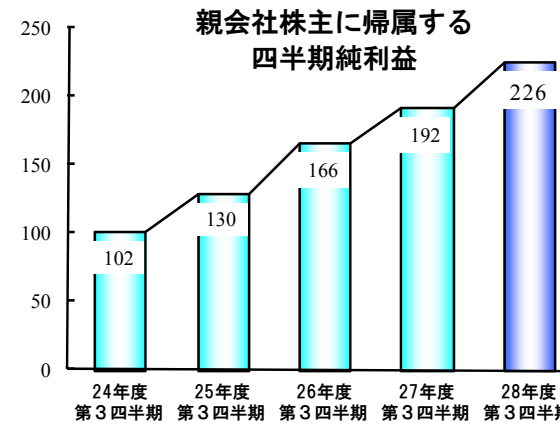
3期ぶり減収



5期連続増益



5期連続増益



5期連続増益



# セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

営業収益	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	125,053	124,613	439	0.4	鉄軌道事業における輸送人員の増加などにより増収
運送事業	98,685	100,581	△ 1,895	△ 1.9	台風の影響で欠航が相次いだ海運事業の減収に加え、トラック事業での採算性向上を目的とした効率化及び契約の見直し等により減収
不動産事業	55,140	54,173	966	1.8	賃貸事業で駐車場数が増加したことに加え、分譲マンションの引渡戸数の増加もあり増収
レジャー・サービス事業	41,526	41,552	△ 26	△ 0.1	ホテル事業は名鉄インの新規出店などにより増収となったものの、観光施設事業や旅行業の減収により全体では僅かに減収
流通事業	99,466	102,805	△ 3,338	△ 3.2	百貨店業での減収や石油販売価格の下落もあり減収
その他の事業	51,071	51,561	△ 489	△ 0.9	設備工事の受注は増加したものの、システム開発案件の減少などにより全体では減収
調整額	△ 29,314	△ 30,505	1,191	—	
合計	441,628	444,781	△ 3,153	△ 0.7	

営業利益	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	19,509	19,347	162	0.8	人件費等が増加したものの、増収に加え、燃料費の減少などもあり増益
運送事業	5,433	5,582	△ 148	△ 2.7	減収による減益
不動産事業	6,669	5,716	952	16.7	増収に加え、分譲収支が改善し増益
レジャー・サービス事業	1,385	1,973	△ 587	△ 29.8	観光施設事業や旅行業の減収に加え、ホテル事業における新規出店費用の増加もあり減益
流通事業	496	494	1	0.4	減収であったものの、百貨店業の収支が改善し僅かに増益
その他の事業	2,888	2,384	504	21.2	設備保守事業や航空事業での増益などにより増益
調整額	390	417	△ 27	—	
合計	36,773	35,915	857	2.4	



# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期	前期末	増減額	コメント
流動資産	172,047	157,923	14,124	現金及び預金の増加
固定資産	915,691	906,683	9,007	
有形固定資産	778,760	774,198	4,562	賃貸物件取得や分譲土地建物からの振替による増加
無形固定資産	9,467	10,605	△ 1,137	
投資その他の資産	127,462	121,880	5,582	保有上場株式の時価上昇による投資有価証券の増加
資産合計	1,087,738	1,064,607	23,131	
流動負債	274,485	254,050	20,434	社債からの振替による1年以内償還社債の増加
固定負債	473,006	497,009	△ 24,002	長期借入金の短期借入金への振替 1年以内償還社債への振替
負債合計	747,491	751,059	△ 3,568	
純資産合計	340,247	313,547	26,699	株主資本 +18,176 〔親会社株主に帰属する四半期純利益 +22,698〕 〔剰余金の配当 △4,597〕
負債純資産合計	1,087,738	1,064,607	23,131	
連結有利子負債合計	479,095	477,005	2,090	〔参考〕 純有利子負債残高 454,167 (前期末比 △5,122)

# 個別運輸成績

## ◆輸送人員◆

(単位：千人、%)

輸送人員	当第3四半期	前第3四半期	増減率
定期外	92,092	91,215	1.0
定期	194,604	191,185	1.8
計	286,696	282,400	1.5

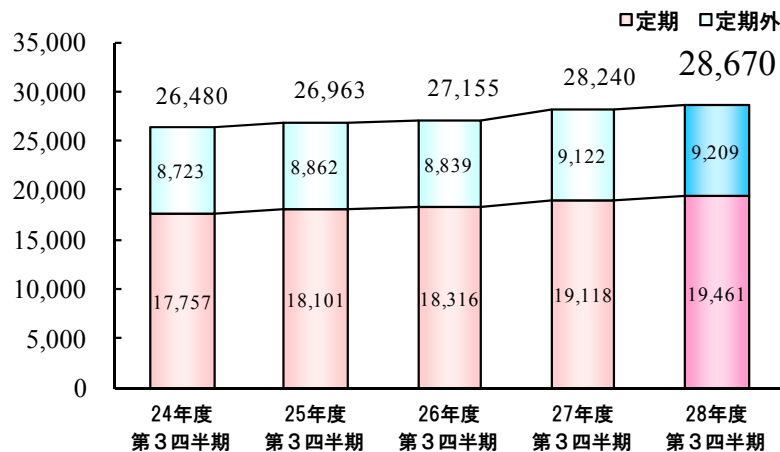
## ◆旅客収入◆

(単位：百万円、%)

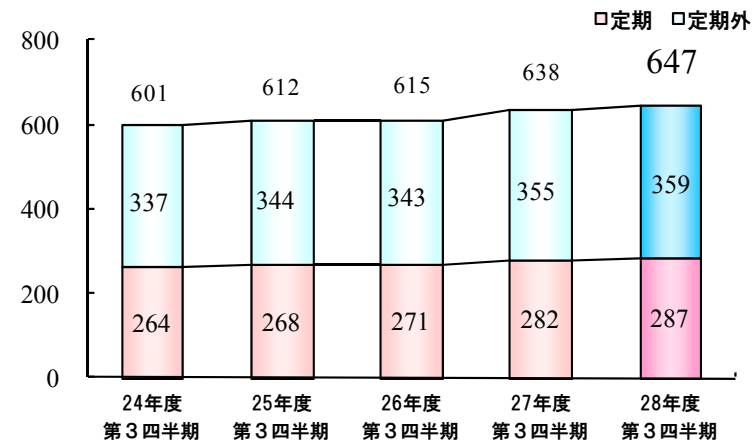
旅客収入	当第3四半期	前第3四半期	増減率
定期外	35,964	35,547	1.2
定期	28,768	28,258	1.8
計	64,732	63,806	1.5

(注)定期外旅客収入には特別車両料金を含む。

## ◆輸送人員の推移◆ (単位:万人)



## ◆旅客収入の推移◆ (単位:億円)



# 平成29年3月期 連結業績予想

( )は増減率

(単位：百万円、%)

※11月時点

	28年度 今回予想	27年度	増減	(対前期)	前回予想 (※)	増減
営業収益	605,000	610,153	△ 5,153 (△0.8)	その他 △3,711 流通 △3,285 不動産 △2,307 運送 △415 レジャー・サービス +1,362 交通 +911	605,000	—
営業利益	41,300	44,864	△ 3,564 (△7.9)	不動産 △1,595 交通 △803 運送 △633 レジャー・サービス △502 その他 △191 流通 △63	41,300	—
経常利益	41,700	44,376	△ 2,676 (△6.0)	営業外収益 △1,331 営業外費用 △2,219	41,700	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	21,900	24,532	△ 2,632 (△10.7)	特別利益 △5,433 特別損失 △4,237	21,900	—
設備投資額	49,700	49,364	336 (0.7)		49,700	—
減価償却費	39,000	38,913	87 (0.2)		39,000	—
純有利子負債	448,000	459,289	△ 11,289 (△2.5)	※純有利子負債：有利子負債－現預金・短期有価証券	448,000	—

第3四半期実績を踏まえて、通期の連結・個別業績予想ともに前回公表値（平成28年11月8日）からの変更は行わない。



# 連結經營指標 (PLAN123)

(平成28年11月見直し値)

	26年度	27年度	28年度 予 想	29年度 中計目標
ROE (純利益/自己資本)	7.0%	8.7%	7.3%	8.0%
ROA (営業利益/総資産)	3.6%	4.2%	3.8%	3.8%
純有利子負債/ EBITDA倍率 (※)	6.2倍	5.5倍	5.6倍	5.5倍
株主資本比率	16.4%	18.1%	19.1%	20.0%

<参考>

DOE (配当総額/自己資本)	1.6%	1.6%	1.5%	1.5% ~2.0%
-----------------	------	------	------	---------------

※純有利子負債：有利子負債－現預金・短期有価証券  
EBITDA：営業利益＋減価償却費





業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。

